

# 大門坂

2月続臨時号 月田小学校だより

平成31年2月15日(金) 校長 小林幸雄

## 来年度の教育計画について

現在、次年度の教育計画を作成しているところです。教育計画とは、学校経営全てに関わる青写真です。

さて、本校では、このような重大な事柄を決定する際、あらかじめ全職員が「提案」と「意見」とに分けて記述します。会議で取り上げられるのは提案のみ、意見は尊重されるものの会議では取りあげられません。会議は時間が限られているからです。

但し、提案となるためには、具体的な提案でなければなりません。「〇〇してはどうか」などと曖昧なものは提案とは認められません。しかも、その提案には、なぜその提案を行うのか理由を必ず添えるという条件があります。

しかし、このようなシステムならば、経験の長短、その職場の勤務年数に関係なく、誰でも自由に提案を出すことが可能です。校長も教諭もこの点においては同等です。もし、自分の出した提案が会議で可決されたならば、学校づくりに参画したというやりがいを感じるものです。

かつて20代後半の青年教師の頃、学校を改革しようと孤軍奮闘、30余りの提案をしたことがありましたが、先のようなシステムがなく、ほぼ単なる参考とされてしまったほろ苦い経験があります。常に改革・改良のできるシステムがあるかないか、この点は、組織として大きな意味合いがあるものです。

前置きはこのくらいにしておきましょう。

さて、4月以降、大きく変わる点について3点お知らせします。

まず、一番大きな変更点は、外国語活動(英語)が5～6年生では年間50時間から70時間に、また3～4年生は年間15時間から35時間に増えることです。

と言っても少し分かりにくいです。週に1時間授業が増えるというイメージで捉えていただければ良いでしょう。

そのため、4～6年は、年間を通して毎日6時間授業となります。今年度は移行期間として3学期のみ金曜日は5時間でありましたが、来年度は一年を通して6時間授業となります。これが、1点目の変更です。

2点目として、夏休み中のサマースクールは廃止します。これは、熱中症対策であります。水泳指導は行う予定ですが、エアコンのない蒸し風呂のような教室での授業は行いません。

3点目として、参観日を一回分減らします。

例年、6月の学校公開日と7月の参観日の期日が接近しており、保護者の負担も大きく、また職員の負担も見逃せません。

そこで、6月の学校公開日と7月の参観日とを合体した内容で、6月下旬に学校公開日を設定します。

以上の3点が大きく変わる事柄です。ご理解のほどよろしく申し上げます。



＜箏を習う 5～6年生が2時間ずつ習いました＞

## 昔遊び体験を満喫

2月5日(火)、月田老人クラブ等17名の方にお願いいただき、1・2年生に昔遊びの体験指導

を行っていただきました。

司会進行は1年生です。4人という少人数ですが、きちんと役割分担をしながら頑張っていました。中には、凧などの差し入れもあり、子どもたちは大喜びでありました。手取り足取りで丁寧に指導していただき、昔取った杵柄、見事な腕前を披露していただき、子どもたちも目を輝かせておりました。



<こうやって、そうやって…あやとり指導>



<子どもたちからの肩叩きのプレゼント>

## 新1年生の体験入学

13日、来春、入学予定の梅ぐみさん5名が、体験入学を行いました。

出迎えたのは5年生。音楽室で自己紹介を行ったあと、室内ゲームで触れあったり5年生による演奏を聞いてもらったりしました。

その後は、1年生との交流会に臨みました。

互いに昨年まで一緒に毎日遊んでいた中です。梅ぐみさんは、さっきまでの緊張感がとれたのかほっとした表情に一変…。

1年生の出し物を観たあとは、仲良く給食時間

となりました。



<打ち解けて楽しい給食タイム>

1年生は、梅ぐみさんの来るのが待ち遠しく、この日は、いつになく張り切っておりました。月田小の行事を教えてあげたり、1年生の学習の様子も見てもらったりしました。途中からは、梅ぐみさんも、ひらがなを読んだり数字を唱えたりするなど学習に参加しました。

最後に、先日行った昔遊びの体験も行いました。今日ばかりは、1年生が講師役・ミニ先生です。



見送りは、5年生、職員も加わり人垣によるアーチで送りました。

その後、教頭先生から聞いたのですが、想定外のことがあったそうです。

サヨナラをして大門坂を下りようとした梅ぐみさん呼び止めるかのように、昨秋出来るようになった「逆上がり」を披露して見せたということです。1年生のハッスルぶり、精一杯もてなそうとする姿が目につかぶようです。

仲良く遊んでいた一つ下の弟や妹の入学を心待ちにする1年生の気持ち分かりますよね。